



スポーツ推進委員だより

【令和7年9月発行／第48号／桶川市スポーツ推進委員連絡協議会】

第19回桶川市ミニバレー大会

9月7日（日）、桶川サン・アリーナにおいて、市制施行55周年記念第19回桶川市ミニバレー大会を開催しました。参加チームは一般男子の部12チーム、一般女子の部5チーム、合計77人でした。

ミニバレー教室から参加してくれた方や毎回参加してくれるチーム、若者から年配の方まで幅広い年齢層の方に参加して頂きました。男子は3ブロックに分けて予選を行い、各1位の3チームで決勝を行いました。女子の部は総当たり戦で勝敗を競いました。

試合は、鋭いアタックや絶妙なコースをついたボールあり、サーブポイントであっという間に得点したり、長いラリーが続いたりするなど好プレーが多く、大変盛り上がりました。参加した皆さんには十分楽しんで頂けた大会になったと思います。試合結果は以下の通りです。

一般男子の部 優勝：No.Name
2位：キララオレンジ
3位：おにぎりスマッシャーズ

一般女子の部 優勝：白ばんだ
2位：笑点①
3位：黒ばんだ



No.Name



白ばんだ



キララオレンジ



笑点①



おにぎりスマッシャーズ



黒ばんだ

ミニバレー教室



前期、5月12日～6月16日毎週月曜日全6回桶川東中学校において、後期、6月19日～7月24日毎週木曜日全6回桶川サン・アリーナ（メイン）にてミニバレー教室を行いました。

参加者は前期17名、後期33名でした。

教室のメニューは

①パス練習②サーブ練習③アタック練習④チーム分けをしての練習試合です。

バレーボール未経験でも楽しめるスポーツとなっております。

次年度も開催予定ですので、お知り合いの方をお誘いの上、多くの方に参加いただければと思います。



シルバーニュースポーツ教室

5月13日～6月10日まで、毎週火曜日の午後1時30分～桶川サン・アリーナにおいて、ニュースポーツ教室を5回行いました。

ボッチャ、フローカーリング、マットス、モルック、スクエアステップ、ディスゲッター、クロリティ、グラウンド・ゴルフ、8種目を体験してもらいました。

初参加の方々にも多くの種目を楽しんで頂きました。

シルバーニュースポーツ教室では準備体操にオケちゃん健康体操を毎回します。

①足踏み②もも上げ③僧帽筋④背中と胸⑤背中と腕⑥腕とお腹⑦体全体の運動⑧リズム運動⑨深呼吸で構成され、初めてのオケちゃん健康体操を体験した方も5回目最終日には皆さんに覚えて頂きました。

オケちゃん健康体操は、スロトレを取り入れています。このスロトレとは、スロートレーニングの略で、ゆっくり行う運動のことです。運動している間、軽い負荷を筋肉に与えることができるため、筋肉量が増え、代謝がアップし、太りにくい身体になります。また、バランス力が向上する効果もあります。



おけがわ春のふれあいフェスタ

5月11日（日）、駅西口公園において「2025おけがわ春のふれあいフェスタ」が開催されました。桶川市、桶川市教育委員会、桶川市社会福祉協議会、桶川市青少年健全育成市民会議、桶川市ボランティア市民活動ネットワークの共催で、関係62団体が参加し、多彩な催しものが行われました。

スポーツ推進委員連絡協議会はモルックの体験会を行いました。モルックは誰にでも簡単にできるもので最近注目が高まっている競技です。

この日は前日の雨から一転して夏の日差しのような好天にめぐまれ、会場は大勢の人たちでにぎわいました。モルック体験会も多くの子供たちや親子連れが集まり楽しんで頂きました。今回は30点で上がりとし、それを超えると終了というルールで行いました。何回も体験に来てくれる小学生が何人もいて、喜んだり悔しがったりして最後まで皆さん真剣にモルックを体験して頂きました。



役所新体制

令和7年度生涯学習・スポーツ推進課の職員は、園田 隆一郎課長、篠原 知洋副課長、岡地 俊和係長、上原 愛美主事、府川 智洋主事、が着任されました。山村 英一副課長、岩崎 孝一係長が退任されました。



AED研修会

4月20日（日）市役所3階会議室において、埼玉県央広域消防本部桶川西分署の職員の方を招き、AED研修会を行いました。

事前に総務省消防庁から掲載されている【応急手当Web講習】を受講し予習をしたうえで、研修を受けました。

スポーツ推進委員、スポーツ推進課職員、桶川市施設管理公社の方約30名が参加し、成人と乳児型の人形を使って訓練いたしました。

傷病者の発見から反応確認、協力者の呼びかけ、心臓マッサージの実技訓練、AEDトレーニングキットを使い実際を想定した一連の手順を行いました。

このAED研修を通じて、私たちスポーツ推進委員はより安心・安全な環境を整え、幅広い年齢層の方がスポーツを通じて交流し、分かち合う豊かな空間にしていきたいと考えます。

お忙しい中、桶川西分署からお越しいただいた講師の方々、改めてお礼を申し上げます。有難うございました。



南部支部北地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会

6月21日（土）上尾市民体育館において、南部支部北地区連絡協議会研修会が開催されました。

市民の健康、体力の増進と生涯スポーツの観点から、地域に根差した生涯スポーツの振興を図るため、各市スポーツ推進委員の主体性と指導力の向上を図るとともに、相互の連携を深めることを趣旨として実施されました。

研修①では、座学でスペシャルオリンピックス・アスリート理解について学びました。スペシャルオリンピックスとは、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。

研修②では、知的障害のある人（アスリート）とない人（パートナー）がチームメイトとなり、一緒にスポーツをするユニファイドスポーツという取り組みとして実施されているフロアボールの基礎練習及び実践形式による体験会が行われました。フロアボールとは、プラスチックでできたスティックを使って、ボールを相手のゴールに入れる室内ホッケーです。アスリートと一緒に楽しみながら白熱した試合が繰り広げられました。

今回の研修会で、スペシャルオリンピックスは、スポーツを通じて、障害のある人の困難な事や不自由なことに気づき、どんなサポートが必要であるかを知り、その解決に向けてサポートし、支える取り組みの中で、アスリートたちが社会の一員として社会参加していくようになることを目的としていることを学び、とても有意義な研修会となりました。

今後、桶川市でもこのような取り組みが広がり、多くの人がお互いに関心をもち、理解し合い、共生できる社会になっていければと思いました。

なお、今回の研修会の開講式に引き続き表彰式が行われました。桶川市からは和泉睦子さんが功労者として表彰されました。



関東スポーツ推進委員研究大会 山梨大会

6月27日（金）、28日（土）、山梨県において、関東スポーツ推進委員研究大会が開催されました。今回のテーマは「スポーツと文化の融合」で、関東甲信地区9都県から約1846名の参加がありました。桶川市からは岩崎会長以下5名が参加しました。

第1日目は小瀬スポーツ公園武道館アリーナにおいて、実技披露・開会式・表彰式、基調講演、パネルディスカッション、アトラクションが行われました。

実技披露「甲斐の国～スポーツと文化の融合～スコップ（サフロ）三味線実技」北杜市スポーツ推進委員協議会の迫力ある披露と演奏を堪能致しました。

表彰式では85名のスポーツ推進委員の方が永年の功績を讃えられ「関東スポーツ推進委員協議会表彰」を受けられました。

第2日目は6分科会に分かれて行われました。桶川は5分科会「今行きたい絶景！富士山・忠霊塔とミステリー散策」に参加しました。

富士吉田市立下吉田第二小学校グラウンド駐車場→下吉田駅→新倉富士浅間神社→さくや階段（398段）三國第一山両部鳥居→塩釜神社→子育て神社→愛宕神社李良枝文学碑→絶景スポット展望台をチェックポイントカードにスタンプを押し、ゴールにはハーフうどんをご馳走になり、80分ほど富士山の絶景を見ながら散策しました。

富士山がこんなに近くにある山梨県が羨ましいと心から想いました。



埼玉県スポーツ推進委員 支部対抗交流会

8月30日（土）、埼玉県吉見総合運動公園パークゴルフ場において埼玉県スポーツ推進委員支部対抗交流会が開催されました。桶川市からは、3名参加致しました。



埼玉上尾メディックス との連携事業

9月6日（土）桶川サン・アリーナにおいて、埼玉上尾メディックスとの連携事業が開催されました。メディックスと日体大との練習試合の公開、地元の小中学生にバレーボール教室を行い、スポーツ推進委員は9名参加し、事業の運営補助を行いました。



令和7年度後期行事予定

11月 9日（日）スポーツフェスティバル

2月 8日（日）オケちゃん駅伝競走大会を予定しておりますので、皆さんの参加をお待ちしております。詳しくは広報おかげがわをご覧ください。

編集後記

令和7年度前期の行事は無事終わりました。後期行事の皆様の参加を心よりお待ちしております。

編集委員：田坂めぐみ、小池 尚道、山下 智弘、
加藤 元一、田沼 翔吾、小高恵美子、
岡田 真美、青木 寿樹